

# 埋込型家電コントローラー (CDB-02) 設置説明書

この設置説明書は、家電コントローラー（以下、「本製品」または「本体」と表記）の設置方法および注意事項を記載しています。設置前にこの設置説明書をよくお読みの上、正しく本製品を取り付けてください。万一、設置説明書（本書）にしたがわず施工された場合は責任を負い兼ねることがあります。

## 製品概要

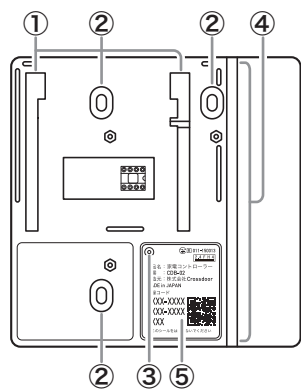
本製品は、赤外線通信対応の家庭用電気機器を操作することができる埋込型家電コントローラーです。またHA端子を装備しており、HA対応機器と接続することで、HA対応機器のON/OFF制御とその状態をモニターできます。本製品は、LANケーブルを経由しデータ通信と同時に電力を供給できるPoE対応機器です。

## 同梱品

- 本体
- フロントカバー
- 設置説明書（本書）

## 各部の名称

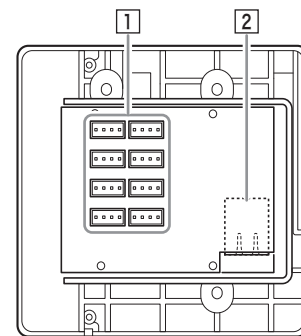
### 1 本体表面



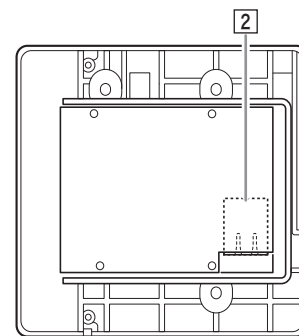
- ① フロントカバースリット  
フロントカバーを装着するためのスリットです。
- ② 固定用ネジ穴（3箇所）  
本体とスイッチボックスを固定するためのネジ穴です。
- ③ リセットボタン、LEDインジケータ  
本体を初期化するためのリセットボタンです。本体の電源状態を示すLEDインジケータも同じ場所に設置されています。
- ④ 赤外線送信パーツ  
家庭用電気機器へ赤外線信号を送信するためのパーツです。
- ⑤ 製品情報シール  
製品を識別する情報を記載したシールです。

### 2 本体背面

#### ■ HA端子装備



#### ■ HA端子なし



※基板のプリントは省略しています

- 1) HA (JEM-A) 端子  
HAケーブルを接続する端子です。
- 2) LAN端子  
LANケーブルを接続する端子です。上部の板の下にあります（点線で表現しています）。

## 設置前の準備

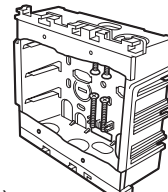
### ■ 必要な工具

- プラスドライバー
- 指定取付ネジ (EA949NF-430(エスコ)またはCSPPN-SUSSP1-M4-30 (ミスミ))

### 1 設置上の注意

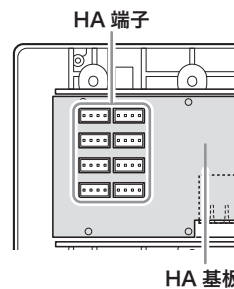
#### ！ 注意

- 本体は室内壁面に備え付けられているスイッチボックスに設置してください。
- 設置推奨のスイッチボックスであることを確認してください。対応の推奨スイッチボックスは下記の製品です。(2020年12月時点)  
・ パナソニック住宅用スイッチボックス深型  
【品番：DM84200】
- 本体表面とフロントカバーは特殊加工仕上げとなっています。傷をつけないように、取扱いには十分気を付けてください。



### 2 HA端子について

HA端子とは、日本電機工業会規格（JEM）で定められた端子です。本体には8ポートのHA端子を装備しています。



### 補足

HA端子を装備していない製品タイプも用意しています。

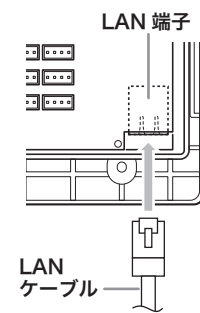
## 設置方法

### 1 各種ケーブルの接続

LANケーブルとHAケーブルを本体に取り付けます。HAケーブルはIFUとも接続します。IFUは当社製のもの（OB-IFUシリーズ）をご利用ください。

#### ■ LANケーブルと本体の接続

1. スwitchボックスに配線されたLANケーブルを、本体背面のLAN端子に「カチッ」と音がするまで正確に差し込みます。

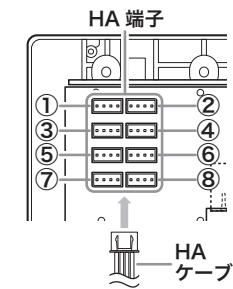


#### ！ 注意

LANケーブルを接続するときは、無理な力を加えないでください。断線や通信不良の原因となります。

#### ■ HAケーブルと本体の接続

1. スwitchボックスに配線されたHAケーブルを、本体背面のHA端子に正確に奥まで差し込みます。

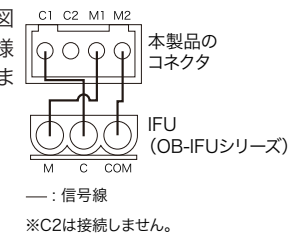


#### ！ 注意

HAケーブルを接続するときは、無理な力を加えないでください。断線や通信不良の原因となります。

### ■ HAケーブルとIFUの接続

1. HAケーブルとIFUを接続する際は、右図の配線となるように接続してください。同様の図が本製品背面の基板に印刷されています。



### 2 動作確認 (LED確認)

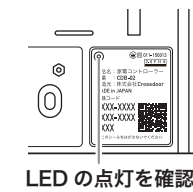
本体をスイッチボックスに取り付ける前に、動作確認を行ってください。本体は、LANケーブルを経由しデータ通信と同時に電力を供給できるPoE対応機器です。ACアダプタなどによる電源供給はできません。

1. 「設置方法」の「1 各種ケーブルの接続」を参照し、LANケーブルが正確に接続されていることを確認します。

#### ！ 注意

LANケーブルが対応機器に接続されているか確認してください。接続されていない場合は、動作確認（LED確認）ができません。

2. LANケーブルを接続してから約1分以上経過した後、本体表面のLEDインジケータが緑色に点灯していることを確認します。LEDインジケータが緑色に点灯していれば、本体に電源が供給されています。



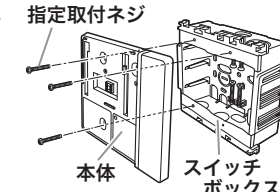
### 3 本体の取り付け

#### ！ 注意

本体表面とフロントカバーは特殊加工仕上げとなっています。傷をつけないように、取扱いには十分気を付けてください。

#### ■ 本体の設置方法

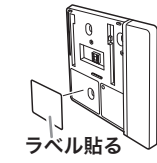
1. 指定取付ネジ3本を使用し、本体をスイッチボックスに取り付けます。



#### ！ 注意

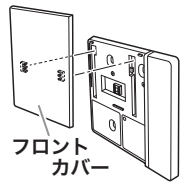
取付ネジは付属していません。指定の取付ネジを必ず準備してください。【品番：EA949NF-430 (エスコ) またはCSPPN-SUSSP1-M4-30 (ミスミ)】

2. 本体下側のネジ穴を保護するために、付属のラベル（別送）を貼ります。

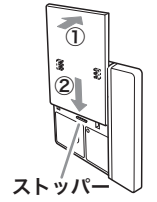


### ■ フロントカバーの取り付け方

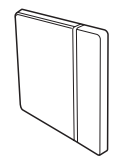
1. フロントカバー裏面にある2箇所のツメを、本体表面のフロントカバースリットの上に差し込みます。



2. ①フロントカバーの上側を少し押して浮かせます。



- ②本体のストッパーにあたらないように、フロントカバーをゆっくり下へスライドします。



## IFUとHAケーブルについて

IFUおよびIFUとHA対応家電間を接続するためのHAケーブルは、当社製のものをご利用ください。

なおIFUには、一般用と電気錠用の2種類があります。

- 1) 一般用IFU (OB-IFU01)  
HA家電のON/OFF信号の送信と、状態監視ができます。
- 2) 電気錠用IFU (OB-IFU01S)  
電気錠の施錠と、状態監視ができます。  
解錠はできません。  
電気錠を接続する際はこちらをご利用ください。

## 製品仕様

電源	DC 37-57V (PoE IEEE 802.3af)	
消費電力	13W	
外形寸法 (W × H × D)	120mm × 120mm × 38mm	
質量	約 151g	
動作温度範囲 / 動作湿度範囲	0 ~ 40°C / 0 ~ 90%	
外部通信端子	RJ-45 (Ethernet) 1ポート	
無線通信	赤外線 BLE (Bluetooth 4.2 LE)	
Ethernet仕様	通信規格	IEEE 802.3
	伝送種類	10BASE-T
	伝送速度	10Mbps
HA端子 (JEM-A)	JEM1427に準拠	
赤外線	対応リモコンフォーマット	SONYフォーマット、NECフォーマット、家電協会フォーマット、その他のメーカー独自フォーマット
	到達距離	最大 40m



製造者：株式会社 Crossdoor

2020年12月発行：1.0版

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

- 設置前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 設置完了後、正常に作動することを確認してください。
- 本製品を設置する前に、設置推奨のスイッチボックスであることを確認してください。対応の推奨スイッチボックスは下記の製品です。（2020年12月時点）
  - ・パナソニック住宅用スイッチボックス深型【品番：DM84200】

### ■ 警告と注意について




	<b>警告</b> この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>*1</sup> 」を負う可能性が想定される」内容です。
	<b>注意</b> この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>*2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>*3</sup> の発生が想定される」内容です。








※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。








※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。








※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

### ■ 絵表示について

	警告・注意を促す記号です。
	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。

	
	設置部品は、必ず当社が指定した部品を使用してください。指定以外の部品を使用すると、破損・落下・火災・感電などの原因となります。
	修理技術者以外の人 <span></span> は、絶対に分解や修理・改造をしないでください。故障・火災・やけど・けが・感電などの原因となります。
	特殊環境・可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れの恐れがあるところに設置しないでください。油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、性能の低下・腐食による感電・火災・故障の原因となります。
	大量の水蒸気が発生するところ・結露するところに設置しないでください。感電・火災・故障などの原因となります。
	浴室・洗濯室など水がかかったり湿気の多い場所には設置しないでください。感電・火災などの原因となります。
	水などの液体や洗剤をかけないでください。火災・やけど・けが・感電などの原因となります。
	可燃性ガスは使用しないでください。ガソリンやベンジンなどの引火性溶剤を近くに置いたり、使用したりしないでください。また、可燃性スプレーや殺虫剤を吹きつけないでください。故障・感電・火災などの原因となります。
	濡れた手で設置しないでください。火災・やけど・感電などの原因となります。

	接続するLANケーブルやHAケーブルに傷みがないことを確認してください。故障・感電・火災などの原因となります。
	LANケーブルやHAケーブルを接続するときは、無理な力を加えないでください。端子が破損して、火災・やけど・けが・感電などの原因となります。
	LANケーブルやHAケーブルをはさんだり、傷つけたりしないでください。故障・感電・火災などの原因となります。
	通電中は絶対にLANケーブル端子やHAケーブル端子に触れないでください。また雷が発生しているときは、電源線に触れないでください。やけど・けが・感電などの原因となります。
	濡れた手でLANケーブル端子やHAケーブル端子に触れないでください。火災・やけど・けが・感電などの原因となります。
	LANケーブル端子やHAケーブル端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）を接触させたり、ほごりが内部に入ったりしないようにしてください。感電などの原因となります。
	本体・配線が故障（異音・異臭・発煙・高温・割れ）した場合、ただちに電源接続を外し販売店に連絡してください。故障・感電・火災などの原因となります。
	病院・通信事業所などに設置する場合、ノイズに対する備えを行ってください。差インバーター機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器などの影響により、誤動作や故障の原因となります。また本体から医療機器・通信機器への影響により、医療行為の妨げ・映像放送の乱れや雑音の弊害が生じる原因となります。

	
	本体が破損したまま設置しないでください。故障・火災・やけど・けがなどの原因となります。
	水で濡らしたり、水や油の蒸気にあてないでください。本体を水洗いしたり、濡れた手で操作しないでください。感電・漏電・故障などの原因となります。
	
	本体の上に乗ったり、上に物をのせたりしないでください。落下・転倒・けがなどの原因となります。
	本体の前をふさぐように物を置かないでください。赤外通信が正しく動作しない場合があります。
	小さなお子さまが遊んだり、いたずらをしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。

## 取り扱い上のご注意

設置において、製品の破損・故障を防ぎ、安全な工事を行えるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、取り扱ってください。

### ■ 本製品の取り扱いについて

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。（周囲温度0℃～40℃、湿度0%～90%の範囲内でご使用ください。）
- ほごりの多い場所では使用および保管しないでください。故障の原因となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。またアルコール・シンナー・ベンジン・洗剤・ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障の原因となります。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。
- 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。故障の原因となります。
- お客様および工事業者様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法違反になります。
- 電源プラグをショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）に触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。故障の原因となります。
- 水などの液体をかけないでください。また風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。
- 設置中に濡れた場合には本製品に触れないでください。
- 水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。
- 布・布団などで覆われた状態での使用および保管は故障の原因となります。
- 直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほごりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。落下して、故障などの原因となります。

### ■ 本体について

- 本体カバーや表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- 本体表面に貼られている銘板ラベル内に表示された「技適マーク<sup>㊿</sup>」は、本製品が電波法に適合したものであることを証明するものです。絶対にはがさないでください。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク<sup>㊿</sup>」が本体表面の銘板ラベルに表示されております。本体内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本体内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

## 家電コントローラーについて

- ・火災や事故など、危険な事象を引き起こす可能性のある家庭用電気機器などのリモートコントロール操作は絶対にしないでください。
- ・太陽光の当たる場所での使用はしないでください。赤外線が太陽光の影響を受け、家庭用電気機器を操作できない場合があります。
- ・お客様が本製品により行う家庭用電気機器などの操作の内容につきましては、当社では一切責任を負いません。
- ・すべての赤外線リモコン対応の家庭用電気機器の操作を保証するものではありません。